

ホチキス止めは受付で行いません。

記入及び添付書類等に不備があるものは受付けません。

平成30年度 一級/二級/木造建築士定期講習受講申込書本票

| | |
|---------|--|
| ※ 整理番号欄 | |
|---------|--|

| | |
|--------|----------------------------------|
| ※ 受講番号 | 受講番号シール貼付欄 〔受講番号は受付窓口で貼付します。〕 |
|--------|----------------------------------|

| | |
|-------|--|
| ※ 講習日 | |
|-------|--|

| | |
|--------|--|
| ※ 講習会場 | |
|--------|--|

私は、一級/二級/木造建築士定期講習の受講申込にあたり、申込書に記入した事項、添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であることを誓います。また、この申込書及び添付書類の内容に、真実と相違する部分がある場合には、講習の修了を取り消されても異存ありません。
なお、記入内容と添付書類の内容に相違がある場合には、添付書類の内容によってください。

平成 年 月 日 公益財団法人 建築技術教育普及センター 理事長 殿

| | | | |
|--------|-------------------|------|---|
| フリガナ | | フリガナ | |
| 氏名(自署) | 上記誓約に偽りはありません。(姓) | 通称名等 | 建築士免許証等に通称名・旧姓等の記載がある方で、修了証にその併記を希望される場合のみ記入してください。 |

| | | | |
|-------------------------|-----------------|----------------|-------|
| 現住所 緊急連絡先 〔携帯電話等〕 | 郵便番号 | 生年月日 | 性別 |
| | 〒 〇〇〇〇〇 - 〇〇〇〇〇 | 平成 昭和 大正 年 月 日 | 男 ・ 女 |
| | 都道 府県 | 〔携帯電話等 () - 〕 | |

| | | |
|---------------|----------------|-----------------|
| 勤務先(部課名まで) | 建築士事務所 | 1. はい 2. いいえ |
| 勤務先所在地(勤務先電話) | 〒 - 〔電話() - 〕 | |

| | | | | | |
|-------|---------------------|-------------------|-------------|------|-------------|
| 建築士資格 | 該当する番号全てに○を付けてください。 | 登録都道府県(二級・木造のみ記入) | 北海道・兵庫県のみ記入 | 登録番号 | 登録年月日 |
| | 1. 一級建築士 | | | | 平成 昭和 年 月 日 |
| | 2. 二級建築士 | 都道 府県 | | | 平成 昭和 年 月 日 |
| | 3. 木造建築士 | 都道 府県 | | | 平成 昭和 年 月 日 |

| | | | |
|-------------------------------|---|---------------------|---------|
| 加入している団体があれば○を付けてください。(複数回答可) | 1. 建築士会 2. 建築士事務所協会 3. 日本建築家協会 4. 日本建築学会 | 希望する会場コードを記入してください。 | 希望会場コード |
|-------------------------------|---|---------------------|---------|

〔無帽・無背景・正面上3分身の証明写真・6ヶ月以内に写したものを。〕

写真欄
縦 4.5cm
横 3.5cm

〔のりを全面につけること。〕

〔顔の大きさは点線部分程度のものとすること。〕

平成 年 月 撮影

写真の裏面には、希望する講習地の都道府県名、氏名を記入してください。

注)会場コードは、講習日・会場によって割りふられた固有の番号です。年間計画または当センターHPで希望する講習の会場コードを確認してください。

■前回、当センター実施の「建築士定期講習」を修了し、証明書等貼付用紙に修了証の写しを貼付した方のみ記入してください。

| | |
|----------|-----------------|
| 前回の修了証番号 | T 〇〇〇〇〇 - 〇〇〇〇〇 |
|----------|-----------------|

- 受講申込書記入上の注意(受講申込書の記入に際しては、次の点に注意し記入してください。)
1. 受講申込書本票、整理票及び受講票の太枠内の各項目を正確に記入してください。(※印の欄は記入しないこと。)
 2. 記入は黒か青のボールペン(インクが消せるものは使用不可)で丁寧に書き、数字は算用数字を用い、該当するものは○で囲んでください。
 3. 添付書類(建築士免許証及び修了証等の写し)はB5判にし、証明書等貼付用紙の所定欄に貼付してください。
 4. 複数の建築士資格を有する方で受講申込書に記入した方は、証明書等貼付用紙の所定欄に当該資格の全ての建築士免許証等の写しを貼付してください。
 5. 前回、当センター実施の「建築士定期講習」を修了し、証明書等貼付用紙に修了証の写しを貼付している方は、修了証に表示のある建築士免許証等の写しを省略することができます。
 6. 北海道又は兵庫県で二級又は木造建築士の登録をしている方で、登録番号に支庁名又は登録機関名が建築士免許証等に記載されている場合には、証明書等貼付用紙の該当する支庁名又は登録機関名から選択し記入してください。

- 郵送による受講申込を希望される方への注意等
1. 受講申込書は、受講を希望する講習会を担当する「建築士会」又は「事務所協会」へ簡易書留郵便にて送付してください。
 2. 受講申込は受講申込締切日の消印のあるものまで有効です。
 3. 受講の受付は申込順とし、一つの講習に受講希望者が集中した場合又は極端に少ない場合は、希望する講習日で受講が出来ない場合があります。
 4. 受講票送付のため、宛先明記の受講票返信用封筒(長3封筒:12cm×23.5cm)を作成のうえ、82円切手を貼って同封してください。

| | | | | | |
|------------|------|----|----|----|----------|
| ※センターへの連絡欄 | ※照合欄 | 一級 | 二級 | 木造 | ※決定会場コード |
| | | | | | |

この申込書本票に写真を貼付し、記入したものをコピーして本票と併せて提出してください。

証明書等貼付欄 (のりしろ) [証明書等のおもてが上になるように貼付してください。]

(前回の建築士定期講習修了証や建築士免許証等の写しはB5判にして貼付してください。)

戸籍抄本又は、謄本 (個人又は全部事項証明書) 貼付欄 (のりしろ) [証明書等の氏名が婚姻等の理由により変更となっている場合に貼付してください。]

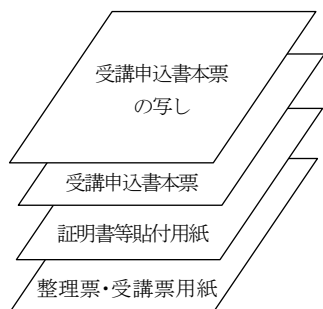
二級建築士・木造建築士【支庁名、登録機関名】

| 北海道 | |
|-----|-----|
| 支庁名 | 支庁名 |
| 石狩 | 宗谷 |
| 渡島 | 網走 |
| 檜山 | 胆振 |
| 後志 | 日高 |
| 空知 | 十勝 |
| 上川 | 釧路 |
| 留萌 | 根室 |

| 兵庫県 | |
|-------|-------|
| 登録機関名 | 登録機関名 |
| 神戸 | 竜野 |
| 阪神 | 上郡 |
| 明石 | 八鹿 |
| 三田 | 豊岡 |
| 社 | 浜坂 |
| 加古川 | 柏原 |
| 姫路 | 洲本 |

本票に前回修了した当センター実施の「建築士定期講習」の修了証番号を記入のうえ、修了証の写しを貼付された方は、修了証に表示のある建築士免許証等の写しの貼付を省略できます。

■受講申込書は以下のとおりセットして提出してください。(ホチキス止めは受付で行います。)



- 1 枚目：受講申込書本票の写し(写真を貼付し、記入した本票をコピーしてください。)
- 2 枚目：受講申込書本票
- 3 枚目：証明書等貼付用紙
- 4 枚目：整理票・受講票用紙
- その他：受講票返信用封筒

証明書等貼付用紙

「振込受付証明書」
 (裏面に「**受講申込書貼付用**」と印刷されたもの。)
貼付欄

この点線内に「**振込受付証明書**」(コピーは不可。取扱銀行収納印のあるもの。)を全面のりづけしてください。

「振込金受取書」ではありませんのでご注意ください。

(注) 受講手数料振込に係る注意事項

- ・受講手数料の振込には当センター所定の振込用紙(ダウンロード版)を使用してください。
- ・振込用紙(ダウンロード版)はゆうちょ銀行(郵便局)では使用できません。ゆうちょ銀行(郵便局)を除く銀行等の窓口にてお振込ください。
- ・ATMでは振込はできません。
- ・インターネットバンキングでは振込はできません。
- ・振込手数料は依頼人様のご負担となります。

平成 30 年度
建築士定期講習
受講票

| | | | |
|-------|--------------------------------------|----------|-------|
| ※受講番号 | 受講番号シール貼付欄 〔受講番号は受付窓口 で貼付します。〕 | | |
| ※講習日 | | | |
| ※講習会場 | | | |
| フリガナ | 氏名 | | |
| 性別 | 生年月日 | 平成 | 年 月 日 |
| 男・女 | | 昭和 大正 | |

個人情報の取扱いについて

- ・建築士定期講習受講者の修了情報は、建築士名簿に登録されます。建築士名簿と照合が必要な場合には、建築士名簿の登録等事務を行っている機関に受講申込書等の情報を提供する場合があります。
- ・収集した個人情報は、講習の情報提供などの目的で使用させていただきます。また、当センターの個人情報保護方針に基づき適正かつ安全に管理いたします。なお、詳細については、当センターホームページ (<https://www.jaeic.or.jp/>) をご覧ください。

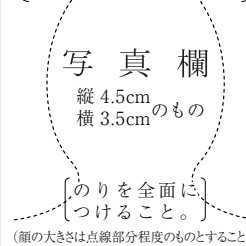
注意事項

1. 不正の手段による受講については、講習を修了した後でも取消しとなります。
2. 講義及び修了考査の時間中に在席を確認します。また、講義時間中には離席等について確認し、離席等の時間が一定時間を超えた場合には欠席扱いとなります。
3. 講義の一部でも欠席した方は、修了考査を受けることはできません。また、講義及び講義と修了考査を別々の日で受けることはできません。
4. 携行品
 - ①受講票
 - ・受講票は講義中、常に必要となりますので必ず携行してください。受講票を忘れたり、紛失したりすると、講習を受けることができない場合があります。
 - ・受講票を紛失した方は、講習当日、講習会場で再発行を行いますので、受付にその旨を申出てください。その際、身分証明書（運転免許証等）の提示が必要です。
 - ②筆記用具
 - 修了考査においては、HBの黒鉛筆（シャープペンを含む）、消しゴムが必要になります。それ以外の筆記用具を使用すると採点されません。
5. 講習テキストは講習当日に講習会場にて配付します。講義で使用したテキストは、修了考査において参照が可能です。
6. 講習時間中の携帯電話等無線通信機器の使用は禁止されています。携行する場合には電源を切ってカバン等にしまって自己管理してください。なお、修了考査時において、携帯電話等を使用した場合には不正行為とみなされますので特に注意してください。
7. 講習会場における飲食及び喫煙については講習会場での案内に従ってください。
8. 講習内容の録音及びビデオ等による撮影は禁止されています。
9. 修了者の発表は、講習実施月の翌月末を予定しています。
10. 講習会場及びその周辺に自家用車等の駐車場は確保していません。電車、バス等の公共交通機関を利用してください。（詳細については、講習を担当する団体にお問合せください。）
11. この受講票は、受講資格がないと判定された場合は無効となりますので返却してください。

平成30年度
建築士定期講習整理票

| | | | |
|-------|--------------------------------------|----------|-------|
| ※受講番号 | 受講番号シール貼付欄 〔受講番号は受付窓口 で貼付します。〕 | | |
| ※講習日 | | | |
| ※講習会場 | | | |
| フリガナ | 氏名 | | |
| 性別 | 生年月日 | 平成 | 年 月 日 |
| 男・女 | | 昭和 大正 | |
| 緊急連絡先 | 携帯電話等日中に連絡が取れる電話番号を記入してください。 | | |

〔無帽・無背景・正面上3分
身の証明写真・6ヶ月以内に
写したものを。〕



| |
|----|
| 平成 |
| 年 |
| 月 |
| 撮影 |

写真の裏面には、希望する講習地の都道府県名、氏名を記入してください。

| ※出席表（出席○、欠席×） | | |
|---------------|----|------|
| 午前 | 午後 | 修了考査 |
| | | |

※太枠内を記入(※印の欄は記入しないこと)

受講票

整理票